

週刊
新くまお
 NO. 2226
 2020. 12. 20

編集発行
 日本共産党鶴岡市議団
 鶴岡市美原町16-5
 電話22-3313

高橋 ちづ子
 高紙 智友
 いわぶち 友
 国會議員連絡所
 鶴岡市美原町16-5
 ☎ 22-3313
 FAX 24-4096

無料生活相談所
 徹 関
 長者町11-26
 24-2414
 藤 鋳 一
 加宝 徳仲 田 56
 64-3941
 菅 井 巖 6
 中 樞 9
 33-0534
 坂 本 昌 栄
 福生 2-33-47
 24-5993
 山 田 守
 宝田 1-9-1-31
 23-6548
 長 谷 川 剛
 日枝坂本 43-10
 41-9148

12月議会 一般質問 (長谷川剛議員)

就学援助基準引き上げ、対象拡大すべき

教育部長「引下げ前の基準採用し1.3倍にした。周知徹底する」

3日行われた鶴岡市議会12月定例会の一般質問で、日本共産党の長谷川剛議員は①子どもの貧困対策、②上下水道事業について質問しました。

児童生徒の歯科検診後の受診率は



問 10本以上の虫歯があるなどの「口腔崩壊児童」の存在が注目されている。

全国保険医団体連合会が2018年に行った調査では、学校に口腔崩壊の子どもがいると答えたのが小学校で39・7%、中学校で32・7%と報告されている。

また、その後の未受診率は小学校で50・8%、中学校で65・3%と報告されている。

本市の児童生徒の実態と検診後の治療、処置済みの割合はどうか。

また、保護者への受診促進や相談対応についてどうか。

教育部長 口腔崩壊の実態について、各学校に調査を実施したところ、中学校では確認されなかったが、小学校のうち、19・2%の学校で「そのような児童

がいる」との回答があった。

歯科検診の結果、「受診が必要」と診断された児童生徒は、令和元年度で37・9%、中学校で27・5%となっている。

受診勧告を受けて医療機関で治療・処置を行った数は、小学校で65・9%、中学校で46・7%（未受診率は小学校34・1%、中学校53・3%）となっている。

保護者に対し、報告がない場合は複数回受診を促す対応をしている。

問 2018年の日本の子どもとの相対的貧困率は13・5%で、約7人に1人の子どもが貧困状態にあり、1学級あたり4〜5人となる計算だ。

一昨年、子どもの貧困調査を実施した山形県は16%だった。

本市の要保護・準要保護援助率は今年3月の時点で8%となっており、県の16%からみると半分の数値だ。

就学援助は申請が必要であり、民生委員の聞き取りを受けるケースもあるため、ハードルが高いと考える保護者もいる。

本市においても支給基準を引き上げ、利用対象を拡大すべきではないか。

コロナ禍のもと、保護者からの相談はどうか。

教育部長 今年4月から10月末までの申請71件のうち、「新型コロナウイルスの影響」の記載があったのは7件で、教育委員会に直接相談が寄せられたケースもあった。

認定審査では、通常前年の世帯所得を基に決定しているが、「新型コロナウイルス」も含め、世帯の収入状況に急な変動があった場合には、前年所得によらず現在の収入状況により審査している。

認定基準は、以前は生活保護基準を使用していたが、平成25年の生活保護基準見直し（引き下げ）の際に、本市の就学援助に引き下げの影響が及ばないよう、引き下げ前の基準額を採用し、その1・3倍を認定基準としてきた。

対象となる世帯がま

だあると思われるので、内容の周知を徹底し、申請件数を増やすことが重要と考える。

水道事業広域連携 メリットあるか

問 本市の水道事業について、第3次行財政改革大綱では、酒田市と庄内町との広域連携、さらに用水供給事業を行う県との垂直統合が検討されている。鶴岡市民にとってのメリットはあるのか。基礎自治体の住民の意見が反映されない恐れはないか。

上下水道部長 経営統合を行っても水源と水質は変わらず、スケールメリットにより将来的に料金の高騰を抑制する効果がある。

企業団を設立して運営することを想定しているが、企業団のトップは構成自治体の首長であり、企業団議会の議員は構成自治体の議員から選出され、構成市町の意見や市民の意見が反映される仕組みとなる。

問 下水道は令和4年に管路包括業務委託、令和5年から下水道処理施設包括委託が計画されている。包括的民間委託が最良と考えており、コンセッション方式の導入は考えていない。

上下水道部長 官民がそれぞれ役割を担うものとして、現在検討している包括的民間委託が最良と考えており、コンセッション方式の導入は考えていない。

問 本市の上下水道事業においてコンセッション方式、いわゆる所有権は自治体で民間事業者が運営を行う方式の導入は検討していないか。

上下水道部長 官民がそれぞれ役割を担うものとして、現在検討している包括的民間委託が最良と考えており、コンセッション方式の導入は考えていない。

12月議会に新型コロナ追加対策

ひとり親世帯、飲食店、学生に支援

- ①ひとり親世帯臨時特別給付金：1世帯5万円を国が再支給し、市単独で7月以降の新規対象者に支給。
- ②飲食店等緊急支援
- ③県外在住学生心援事業：1人あたり1万円相当の米、物産など。

三瀬矢引風力発電 将来リスクの住民理解は

市民部長「改正ガイドラインに基づき市民との相互理解求める」

3日行われた鶴岡市議会12月定例会の一般質問で、日本共産党の菅井巖議員は①風力発電計画の在り方、②特別障害者手当、③大山地域の史跡について質問しました。

計画中の風力発電は外資系・県外企業



問 羽黒山周辺での風力発電事業の対応を経て、本市のガイドラインの改定の内容と、(仮称)三瀬矢引風力発電事業など、今後の事業計画への対応はどうか。

市民部長 ガイドライン改定案は、各分野の有識者のヒアリングを経て、環境審議会などの意見を伺い、年内の公表を進めたい。

三瀬矢引の事業は現行ガイドラインに基づいて進められているが、今後の事業計画同様、改正ガイドラインに基づき、市民への早期の情報提供と丁寧な説明、市民との相互理解を求めたい。

問 現在建設、計画されている風力発電事業は、外資系・県外企業であり、電力供給による利益は企業本社や中央、出資者である外資系資本へ流れる。

市の地域エネルギービジョンに掲げる「スマート・サステイナブル(小規模で洗練された持続可能

な)」と矛盾しないか。

市民部長 再生可能エネルギーとして地域に活力をもたらし、関連産業振興も期待され、民間開発事業の可能性を検討し導入を図るとしている。

問 三瀬矢引の事業は環境影響評価方法書の縦覧が始まっている。

ローター直径約117m、130m、高さ約143m、158

特別障害者手当 周知漏れないか

問 この制度は所得制限はあるが、在宅で精神や身体に極めて重い障害があり、常時特別な介護を必要とする20歳以上の人に支給される制度で、月額2万7350円を3ヶ月分ずつ受け取る仕組みだ。

自治体ごと差はあるが、「障害者手帳がなくとも、要介護4、5の高齢者、グループホームや在宅型有料老人ホーム、サービスピリ高年齢者向け住宅に入居していても可能」とあり、本市も同じか。

健康福祉部長 在宅生活として全国同一基準で取り扱われており、他には小規模多機能居宅介護事業所や軽費老人ホームも該当する。

mの風車を、最大7基程度計画している。

騒音や低周波、動植物など生態系、保水力低下と下流域への影響、土砂災害の誘発など、住民に将来リスクへの理解がされているか。

市民部長 環境アセスメントにおいて、リスク回避の調査検討を行い、環境影響がより少ない事業計画を作成することとなる。

市としては、改正ガイドラインに基づき、将来リスクを踏まえた丁寧な説明と、市民との相互理解を強く求めたい。

問 制度利用の「周知漏れ」はないか。

要介護4、5で特別障害者手当の申請と受給状況、取組や周知の実態は。

健康福祉部長 今年11月25日現在215人が

受給し、うち要介護4、5の人は106人で約5割を占めている。

受給者数との差異は在宅生活の有無や、所得確認など個別事情が

鶴西高跡地の試掘調査と利活用は

問 旧鶴岡西高跡地の試掘調査の実態と、今後の利活用方針は。

教育部長 平成11年度に旧西高解体工事の際、県教委が試掘調査を行い、敷地東側に幅30mの南北方向に延びる大規模な溝跡を確認した。

その結果を受け、市教委で平成13年度に15ヶ所の試掘調査を実施し、複数の溝跡を確認。出土遺物は漆器、土器、陶磁器の破片、主な時期は室町時代後半から江戸時代初期で、武藤氏時代の尾浦城の一部と思われる痕跡があると確認した。

跡地利用は、埋蔵文化財包蔵地であり開発行為を進めるには県教委との協議が必要である。

問 松倉山馬頭観音と関連史跡の取り扱いは

ある。

市ホームページや市広報、障害者手帳交付の際に利用可能な各種制度等、手続きも含め丁寧に案内している。

についてはどうか。

教育部長 平成29年度に世話人会から相談を受け市教委で現地調査を実施した。

敷地内の観音堂及び観音像や絵馬、仁王門及び仁王像、縄巻地蔵や縁の地下蔵を確認し、翌年に県文化財保護審査会彫刻部門の委員から観音像の写真を見ていただき、室町期以降のものではないかとの話である。

市文化財保護審査会に報告し、未指定文化財として今後調査の対象とした。

市内には200件を超える未指定文化財があり、歴史を伝える貴重な文化資源と認識し、重要性和緊急性を踏まえ、指定登録に向けた取組を引き続き進めたい。

土木課入札結果 () 内は予定価格
12月10日入札分
・市道神楽橋十三軒町線道路改良工事(繰越明許)(本町二丁目地内)(入札4業者うち1業者辞退)
小野寺建設(株) 33,180,000円 (33,840,000円)
工期~3/3/26 (落札率98.05%)

建築課入札結果 () 内は予定価格
12月10日入札分
・市黄金コミュニティ防災センター下水道接続工事(青龍寺字北内203-1)(入札6業者)
東洋空調工業(株) 4,880,000円 (5,010,000円)
工期~3/3/19 (落札率97.41%)

契約管財課入札結果 () 内は予定価格
12月10日入札分
・市本庁舎電話交換機及び各施設間ネットワーク更新工事(馬場町9番25号他)(入札13業者うち11業者辞退、1業者無効)
東日本電信電話(株)山形支店 66,600,000円 (67,940,000円)
工期~3/3/26 (落札率98.03%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格
12月10日入札分
・市特定環境保全公共下水道事業汚水5075号新設工事(堅苔沢地内)(随意契約)
(株)鈴木工務店 2,594,000円 (2,594,000円)
工期~3/3/31 (落札率100.0%)

上下水道部総務課入札結果 () 内は予定価格
12月11日入札分
・市上下水道部地下タンクFRPライニング補修工事(のぞみ町2-10)(入札3業者)
羽黒設備(株) 3,225,000円 (3,230,000円)